

「TPPで、農家はどうなるんだ?」

自民党は「ウソつかない。TPP反対。ブレない」ってポスターを貼ってたけど、結局合意した。「聖域」だと言っていた「コメ、麦、牛・豚肉、乳製品、砂糖」、**どれも関税撤廃の除外にはなっていない…。**

TPP対策はどうなったんだ?この先農家はやっていけるのか。
先行きの見通しが立たないのに、子どもに
「農家継いでくれ」とは言えないよな。

そういえば安倍さんは「農業・農村の所得倍増」って言ってたけど、
倍増どころか、若い人が減ってだんだん
町の活気がなくなってきたる…。

「60年ぶりの大改革だ」なんて言って
農協の組織をいじったけど、農協よりも、
農家を振り回す農政にうんざりだ。

私たち民進党は、今回のTPP合意に反対します。

TPP合意で安倍政権が守った聖域は『ゼロ』! 民進党は、農家と農村を守ります。

コメは…

自民党だとこうなる

コメの所得補償交付金を半減し、2017年産米を最後に廃止することを決定しました。国内では飼料用米への転作を奨励しながら、TPP合意では主食用米の輸入枠を拡大しました。

民進党ならこうします!

民主党政権時代には「農業者戸別所得補償」によって、農家の所得は上がりました。

「農業者戸別所得補償制度」を復活・恒久化して農家の所得を守るために、法案を国会に提出しています。



農家の皆さんの思いを受け止める岡田代表

畜産は…

自民党だとこうなる

「肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン）」「養豚経営安定対策事業（豚マルキン）」をTPP協定の発効にあわせて法制化しようとしているので、厳しい経営が続く畜産農家はそれまで放置されたままです。

民進党ならこうします!

畜産経営の安定は急務です。牛マルキン・豚マルキンを、TPP協定の発効を待たずに、即時に恒久化、法制化し、交付金が安定して交付されるようにします。



党TPP対策本部は、各地を視察して農家の実情を聴取。

酪農は…

自民党だとこうなる

農家の現場を知らない「規制改革会議」で、指定生乳生産者団体の廃止を含めた改革案の検討が進んでいます。

民進党ならこうします!

規制改革会議による拙速な議論に反対し、小規模でも継続可能な酪農生産と、酪農を主産業とする地域経済の安定化を目指します。

農協は…

自民党だとこうなる

長年にわたる自民党政権下での「猫の目農政」の失敗のツケを農協や農業委員会に押し付け、JA全中の解体などを押し進めました。

民進党ならこうします!

農協を、農家の所得向上と経営安定を図るだけでなく、医療や商業など、さまざまな地域生活を支える協同組合として法律に位置付けます。

「民主党」と「維新の党」は2016年3月27日、「民進党」としてスタートしました。

国民とともに進む。民進党